ニュースコンテナ記事 No. 5 ■ 発行 2006. 6. 10

吹付けアスベスト使用施設 5000 ヵ所以上未処理



総務省は、昨年 11 月 29 日に発表した「吹付けアスベスト使用施設及び処理状況の調査」に関するフォローアップ(継続)調査の結果を取りまとめ、公表しました。それによると、前回調査時よりも調査中の施設が大幅に減少しているものの、「未処理」が 5,486 ヵ所も残されているなど、対策が行き渡っていない状況が浮き彫りとなりました。

調査は、全国の地方自治体を対象に、1996年以前に竣工・改修した自治体所有の建築物について、吹付けアスベストやアスベスト含有吹付けロックウールの調査・処理状況を調べたもの。調査結果を見ると、前回調査では「調査中」の施設が33,530ヵ所ありましたが、今回2,739ヵ所となり、調査が迅速に進められていることが分かります。

一方、処理状況を見ると、アスベストを使用している 12,773 ヵ所のうち、

- 除去済み 3,666ヵ所
- 処理済み 3,621ヵ所
- 未処理 5,486 ヵ所

となっています。このうち3,406ヵ所は今年度中の処理予定となっていますが、残る2,080ヵ所は来年度以降に持ち越される見込みです。

同省では、アスベスト使用が確認され、ばく露の恐れのある施設を所有する自治体に対して速やかに除去・封 じ込めなどの対策を講じるよう要請するとともに、調査中の施設を有する自治体に対しても継続して調査を実 施するよう求めていきます。

当社では、大気・建材等のアスベスト分析を行っております。お気軽にお問い合わせください。

資料 2006年5月17日付 環境新聞

環境分析箇所 重田郁美

The Knights of Environmental Science 内藤環境管理株式会社

〒336-0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2 TEL.048-887-2590 FAX.048-886-2817 URL:www.knights.co.jp

今すぐ、結果が知りたい!っと思った事ありませんか? 業界初新サービス、しかも無料!

「あなたの分析室Webシステム」過去データから最新の分析結果、分析の進捗状況まであなたのパソコンからいつでも好きなときにご確認いただけます。まずは、お問合せください。